

美郷の観光振興を担う

美郷町観光協会設立総会

本町の観光振興を担ってきた、六郷地区の六郷観光協会、仙南地区の仙南観光協会、千畑地区の千畑ヘルス観光株式会社の観光部門が、一体となって本町の観光振興に取り組むため、美郷町観光協会を十月一日に設立しました。

当日は、それぞれの団体の代表者による美郷町観光協会設立の調印式が役場六郷庁舎で行われ、六郷観光協会の黒丸剛会長、仙南観光協会の佐藤成輝会長、千畑ヘルス観光株式会社の松田知己代表取締役が協定書に調印。本町のさらなる観光振興を誓って握手を交わしました。

引き続き六郷のアクアホールで開かれた設立総会には、会員や関係団体の代表者ら約100人が出席。総会では始めに黒丸剛会長が「観光協会が会員のお互いの交流の場となり、歴史・文化・経済など、さまざまな分野で各会員が団結しながら、美郷町の観光振興のためにがんばりたい」とあいさつ。協会規約などについて原案どおり承認され、個人会員219人、法人会員74社で構成された美郷町観光協会が発足しました。

同協会は、それぞれの観光協会の事業計画を引き継ぐとともに、本町の観光資源の開発や伝統行事の伝承、特産品の開発販売、観光ボランティアの育成などを行います。

美郷町観光協会の役員の方々

(敬称略)

| | |
|---------|-------------|
| 会 長 | 黒丸 剛(六郷) |
| 副 会 長 | 佐藤 成輝(金沢西根) |
| 〃 | 高橋 勝経(畑屋) |
| 〃 | 高橋 孝蔵(六郷) |
| 〃 | 田口長治郎(六郷東根) |
| 〃 | 西鳥羽敬一(六郷) |
| 理 事 長 | 埴 常観(六郷) |
| 副 理 事 長 | 伊藤 政雄(六郷東根) |
| 〃 | 挽野 秀一(六郷) |
| 〃 | 洪谷 聡(金沢西根) |
| 〃 | 高橋 繁雄(千屋) |
| 〃 | 青池潤一郎(六郷) |
| 〃 | 清水 猛(六郷) |
| 監 事 | 富樫 正典(六郷) |



▲六郷庁舎で行われた設立調印式
写真左から佐藤成輝(仙南観光協会会長)、黒丸剛(六郷観光協会会長)、松田知己(千畑ヘルス観光株式会社代表取締役)

▼盛大に行われた設立総会



浜口優花さん(大仙市)が優勝

民謡「長者の山」全国大会

第十六回民謡「長者の山」全国大会(美郷町、同実行委員会主催)が十月十四、十五日の両日、千畑体育館で開かれました。

ことしは一般の部に百六十二人、熟年の部に四十六人、ジュニアの部に二十人の計二百二十五人が出場。自慢のどを披露し、聴衆を魅了しました。

各部門の上位入賞者は次のとおりです

(敬称略)

【一般の部】

- 優 勝 浜口 優花(大仙市)
 - 準優勝 浅野江里子(秋田市)
 - 第 3 位 大友 勝子(秋田市)
 - 第 4 位 今 孝一(秋田市)
 - 第 5 位 村井百合子(八郎潟町)
 - 敢闘賞 浅野 晴香(秋田市)
 - 〃 中村 清治(美郷町金沢)
 - 〃 丹 智芳(横手市)
 - 〃 菊地 智江(福島県白河市)
 - 〃 浅野 恵子(秋田市)
- #### 【熟年の部】
- 最優秀賞 梁瀬 勇信(山形県真室川町)
 - 優 秀 賞 三浦モモエ(にかほ市)
 - 〃 佐藤 修三(八郎潟町)
 - 奨励賞 木村八重子(大仙市)
 - 〃 高橋 吉郎(横手市)

【ジュニアの部】

- 最優秀賞 渡辺 早織(大館市)
- 優 秀 賞 金子 未希(湯沢市)
- 〃 倉田 珠衣(大仙市)
- 奨励賞 山上 衛(秋田市)
- 〃 小松 博美(仙北市)



渡辺 早織さん
(大館市)



梁瀬 勇信さん
(山形県真室川町)



浜口 優花さん
(大仙市・大曲農業高校2年)

Ⅱ各種団体との町政懇話会Ⅱ

まちづくりのついで

率直な意見交換を行う

十月十八日と二十四日の両日、「各種団体との町政懇話会」が六郷庁舎で行われました。これは、地域振興や住民の福祉向上などのために積極的な活動をしている町内の団体のみならず町長がこれからのまちづくりについて率直に意見交換し、その内容を町政運営に反映していこうというもので、この二回目の開催となります。

懇話会は、保健福祉(五団体)、教育文化と防犯(四団体)、地域振興と観光(五団体)、農業(三団体)の四分野に分けて行い、いずれも町長の町政報告を兼ねたあいさつの後、それぞれの団体が活動の現状を説明し、町への要望事項や町政への意見を伝えました。

また、ことは本町の貴重な財産である「地下水の保全」に対する取り組みや、地域住民のみならずと行政とが知



10月24日に行われた地域振興と観光に関する懇話会

恵と力を出し合う「ボランティアを中心とした協働と参画のまちづくり」、数多い「公共施設の取り扱い」など、町政の課題について町長が出席者に意見を求めました。

不法投棄を防止し地下水保全…各団体から活発な発言が相次ぐ

地下水の保全については、その源となつている「山間部や水路への不法投棄を徹底的に防止することが大切だ」といった意見や、「集落排水、公共下水道、合併浄化槽といった施設の普及による生活雑排水の適正な処理が必要だ」、「住民意識を向上させるべき」といった意見が出されました。

ボランティアを中心とした行政と住民との協働のまちづくりでは、「ボランティア活動とそれを必要とする人との連絡調整機関があればいいと思う」といったことや「有償、無償の検討が必要ではないか」、「もつと住民のボランティアに対する意識や知識を高めることが求められる」といった取り組みむべき課題に意見が集まりました。

また、公共施設の取扱いについては、「経費負担を考えると古い施設から順に用途を廃止することもやむをえない」という意見がある一方、「現実には不便になるので、交通の便を整える施策も同時に考えてほしい」という要望があったほか、「役場本庁舎の議論も始めたほうがよい」という声もありました。

これらの意見については、それぞれの担当部署で検討を深めるほか、緊急性の高いものについては、今後の予算編成にも盛り込んでいく予定です。

議会臨時会

平成十八年第七回町議会臨時会が十月二十日に開かれました。

今回の臨時会で、工事請負契約の一部変更および平成十八年度美郷町一般会計補正予算第四号、平成十八年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第三号などについて審議が行われ、原案のとおり可決されました。

【可決された議案】

- 工事請負契約の一部変更について
美郷町公共下水道・六郷東部地区簡易水道共同工事に係る四つの工事請負契約について、工事内容の変更に伴い契約額をそれぞれ変更する契約を締結しました。
- 平成十八年度美郷町一般会計補正予算第四号について
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ百五十六万四千円を追加し、補正後の予算総額を百七十七億八千四百六十二千円としました。
補正の内容は、目標管理制度導入支援業務委託料(百三十五万五千円)、下水道事業特別会計繰出金(百万円)、文化財保護費の調査委託料(七十三万五千円)と、それに伴う予算の組み替えです。
- 平成十八年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第三号について
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千万円を追加し、補正後の予算総額を三億八千八十六万千円としました。

職員人事異動(十月一日付)

()内は前職

町長部局

【総務課】

▽管財班主査(総合サービス課六郷庁舎総合サービス班主査)高橋勉

【総合サービス課六郷庁舎】

▽総合サービス班主査(総合サービス課仙南庁舎総合サービス班主査)矢尾崇

教育委員会事務局

【学務課】

▽学務課長兼学校教育班長(学務課長)高橋薫▽学校教育班主査(総務課管財班主査)齊藤敦子

【社会教育課】

▽参事兼六郷公民館長(社会教育課参事兼六郷公民館長兼学友館長)右谷康一▽学友館長(学務課学校教育班長)藤井良子

【幼児教育課】

▽福祉保健課参事兼福祉班長(併任)幼児教育課参事(福祉保健課参事兼福祉班長)齊藤克也